

新らたなり天地

(昭和二十六年寮歌)

長尾久司君 作歌

小林滋宗君 作曲

一

新^あらたなり天地^{あめつち}
光^{ひかり}あり北^{きた}の学舎^{まなびや}
ふたとせ^{ふたとせ}二年^{にふた}を心^{こころ}に契^{ちぎ}る
若^わき日^ひの生命^{いのち}の郷^{さと}に
誇^{ほこ}らなん自治^{じち}と自由^{じゆう}の
四十^{よそとせ}星霜^{たか}の高^{つたえ}き伝統^{でんとう}よ
おごそかに遺訓^{おしえ}をこめて
榆鐘^{かね}は響^{ひび}かん

二

雄^お大^おいなり天地^{あめつち}
永劫^{えいごう}の時^{とき}刻^{とき}の流^{なが}れよ
悠^{ゆう}久^{きう}の神^{くし}秘^ひをひめし
うるわしき石狩^{いしかり}の野^のに
うたわなん希望^{のぞみ}のうたを
魂^{たま}ゆる雄叫^{おたけ}びの日^ひに
あこがれと正義^{せいぎ}の旗^{はた}を
かざし進^{すす}まん

三

きびしかる天地^{あめつち}
野^のにすさぶ試練^{しれん}の嵐^{あらし}
苦^{くる}しみを越^こえて幸^{さいち}あり
たゆみなく求^{もと}めて得^えたり
輝^{かがや}ける久遠^{くおん}の真理^{まこと}
よろこびの若^{わか}き力^{ちから}に
創造^{きず}き行^ゆく恵迪^{けいてき}の寮^{りよう}
とわに栄^{さか}えん